

❀ ももぐみだより ❀

2022年7月

尚徳福祉会 馬橋保育園

だんだんと暑い日が増えていき、夏の訪れを感じるこの頃。4月からスタートしたもも組での生活にもすっかり慣れ子どもたちは毎日元気いっぱい園生活を過ごしています。一人一人成長は異なりますが、自我も芽生え「やりたい」「いやだ」という思いがはっきりしてきました。自我が生まれてくると始まる噛みつきやひっかき。もも組でも子どもたちが友だちに興味を持ち関わろうとする反面、今は一人で遊びたい、さっきはよかったけど今はイヤ、等、その時々で気持ちは変わり、その際言葉がうまく出ずに思い通りにならなかった時にガブッと噛みつく場面がありました。また、目の前に出てきた誰かの顔や指を噛んだり手が出る、出そうになるということも見られるようになってきました。特に噛みつきが多かったのが散歩車の中です。散歩車の中はとても密接した空間です。一緒に嬉しくて顔を触られた時や、友だちの指が顔の前にきた時、また友だちと腕同士が当たり嫌な気持ちになった時などで噛みつきがおきました。私たち保育者は子ども同士の動きから目を離さず互いに声を掛け合い見守るよう努め、気持ちを伝えられるよう言葉を伝えています。言葉で伝えることがまだ難しい年齢です。その時々の子どもの気持ちを受けとめ代弁し、噛みつこうとするところを止めるよう努め、穏やかに園生活を送れるよう関わりを大切にしていきます。一人一人が安全に安心して園生活を送れるよう気持ちに寄り添うことを大切に今月も過ごしていきたいと思えます。



◇子どもたちの様子

雨で室内で過ごす時間が多かった6月でしたが、晴れの日や曇りの日には戸外で雨上がりの虫探しを楽しみました。ありやだんご虫を見つけると「あ!」「いたー」と目を輝かせ、指をさし喜んでいました。散歩から帰ってきた後は石鹸で手を洗う→着替える→給食を食べる→お昼寝までの流れが身についてきました。そして給食が運ばれてくると嬉しそうな表情をして食べ始めます。「おいしい」と言ったりごちそうさまの時は保育者にお皿を渡したり自らエプロンを外し『おしまい』の気持ちを伝えてくれます。活動量も増え、午睡時間もぐっすり眠れるようになってきました。また、午後はちゅうりっぷ組さんと合同散歩に行ったり、園庭で幼児クラスの友だちと遊んだりして異年齢交流も存分に楽しみました。

◇今月のねらい

- ・暑い時期を快適に過ごす
- ・水や砂などに触れ、夏ならではの遊びを楽しむ

◇今月の予定

7日:七夕の会 12日:乳児計測 29日:避難訓練
※七夕の会は乳児クラスで行います
この日の給食は行事食となります

◇お願い

- ・砂や水で衣類が汚れることがあります。毎日汚れても良い服での登園をお願いします。
- ・連絡ノートは登園の際必ず職員に手渡ししていただきますようお願いいたします。
- ・お着替え箱の中に予備の靴下もお入れください。

☆ 7月うまれのおともだち ☆

♡ おめでとうございます ♡